



## 第22回 ふるさとイベント大賞

# 城下町しばた 全国雑煮合戦

毎年1月の寒中に屋外で行う、新発田の冬の風物詩となったイベント。全国各地の伝統的な雑煮や趣向を凝らした創作雑煮が一堂に会し、地元の伝統的な具沢山雑煮「しばた雑煮」と日本一の雑煮を競い合います。一般来場者による投票と特別審査員によるポイント制で優勝雑煮(=征夷大將軍)を決定します。

使用する餅は地元の子ども達が田植えや稲刈りを行った新発田産の最高級「こがねもち」を使用しています。寒い中食べるアツアツのお雑煮は絶品です。

近年では、会場を中心市街地である商店街に移し、市街地の活性化に貢献できるように取り組んでいます。

また、環境配慮型イベントを目指して、リサイクル可能な内フィルムを剥がすタイプの容器を使用し、残飯の堆肥化などを行い、ゴミの削減に努めるとともに、無料シャトルバスを運行しパークアンドライド方式による排気ガスや燃料の抑制に配慮しています。

イベントの定着化に伴い、新発田市伝統の具たくさん雑煮を参考に、レトルト雑煮が開発され、新発田のお土産品として好評価を得ています。



### 主催者メッセージ



新発田商工会議所青年部  
平成28年度 会長  
武田 昌宏さん

「伝統」「洋風」「スイーツ」などバラエティ豊かでオリジナリティあふれるお雑煮の中から自分のお気に入りの雑煮を探すのが醍醐味の1つです。

他にも、雑煮合戦の広告塔となる「看板娘」を決める「看板娘コンテスト」や、毎年好評を得ている「もちまき」など、付帯イベントも盛り沢山です。



### 評価のポイント

- 国内最大級の雑煮イベントであり、全国各地の雑煮が楽しめる。
- 会場を中心市街地である商店街で行い、市街地の活性化に貢献している。
- 1月はイベントが少ない時期でありながら、独自性が高く創意工夫されている。
- 稲作が盛んな新発田市で雑煮餅のもち米を地元の子どもたちとその保護者が手植えし、秋に収穫した最高級新発産「こがねもち」を使用し、地元の企業が餅に加工するなど地域が積極的に参加している。
- イベントの運営にボランティアとして市内の大学生や高校生が協力し、地域とかわりを持ってイベントを開催している。
- 環境配慮型イベントを目指し、たい肥をつくり、「こがねもち」の栽培に利用するなど、食の循環に着目した取り組みを行っている点も評価できる。

### 開催DATA

自治体名	新潟県新発田市
自治体人口	98,912人 <small>※H29.12末現在の住民基本台帳人口</small>
主催団体	新発田商工会議所青年部
開催回数	13回
開催日	平成29年1月8日(日)
開催場所	新発田市新市庁舎(ヨリネスしばた)
観客数	25,000人

### 次回 開催日程

- 開催日：平成31年1月13日(日)
- 開催場所：新発田市内
- 問い合わせ先：
  - ・団体名 新発田商工会議所青年部 事務局
  - ・住所 〒957-0053 新潟県新発田市中央町4-10-10
  - ・電話番号 0254-22-2757
  - ・URL <http://zonigassen.com>